

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年6月21日
【事業年度】	第1期(自平成26年10月1日至平成27年3月31日)
【会社名】	カドカワ株式会社 (旧会社名 株式会社KADOKAWA・DWANGO) (注) 平成27年6月23日開催の第1期定時株主総会決議により、平成27年10月1日から会社名を上記のとおり変更いたしました。
【英訳名】	KADOKAWA DWANGO CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 川上 量生
【本店の所在の場所】	東京都千代田区富士見二丁目13番3号
【電話番号】	03(3549)6370(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 小松 百合弥
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区銀座四丁目12番15号 歌舞伎座タワー
【電話番号】	03(3549)6370(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 小松 百合弥
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年6月25日に提出いたしました第1期（自平成26年10月1日 至平成27年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

6 コーポレート・ガバナンスの状況等

(1) コーポレート・ガバナンスの状況

株式の保有状況

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(有価証券関係)

1. その他有価証券

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第4【提出会社の状況】

6【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

株式の保有状況

(訂正前)

<省略>

当社及び連結子会社のうち、投資株式の貸借対照表計上額（投資株式計上額）がもっとも大きい会社（最大保有会社）である㈱KADOKAWAについて以下のとおりであります。

ア．保有目的が純投資目的以外の目的の投資株式

92銘柄 15,247百万円

<省略>

(訂正後)

<省略>

当社及び連結子会社のうち、投資株式の貸借対照表計上額（投資株式計上額）がもっとも大きい会社（最大保有会社）である㈱KADOKAWAについて以下のとおりであります。

ア．保有目的が純投資目的以外の目的の投資株式

90銘柄 13,768百万円

<省略>

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(有価証券関係)

1. その他有価証券

(訂正前)

当連結会計年度(平成27年3月31日)

	種類	連結貸借対照表 計上額(百万円)	取得原価(百万円)	差額(百万円)
連結貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	10,412	4,582	5,829
連結貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	1,126	1,376	250
合計		11,539	5,959	5,579

(注) 1. 市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券(貸借対照表計上額5,154百万円)については、上表には含めておりません。

2. 非上場株式について、460百万円減損処理しております。

(訂正後)

当連結会計年度(平成27年3月31日)

	種類	連結貸借対照表 計上額(百万円)	取得原価(百万円)	差額(百万円)
連結貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	4,447	3,806	640
連結貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	7,092	8,515	1,423
合計		11,539	12,321	782

(注) 1. 市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券(連結貸借対照表計上額5,124百万円)については、上表には含めておりません。

2. 非上場株式について、460百万円減損処理しております。